



はじめに

このマニュアルには、Cisco IP Interoperability and Collaboration System (IPICS) の Application Programming Interface (API; アプリケーション プログラミング インターフェイス) を理解して使用するために必要な情報が記載されています。

対象読者

このマニュアルは、Cisco IPICS API を使用して、さまざまな Cisco IPICS 機能および関数を制御する開発者を対象としています。また、開発者に、Cisco IPICS、高レベルのプログラミング言語、および次の知識や経験があることを前提としています。

- Extensible Markup Language (XML)
- XML スキーマ
- Web サービス
- Hyper Text Transport Protocol (HTTP) または Secure HTTP (HTTPS)
- Simple Object Access Protocol (SOAP)

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

第 1 章「概要」	API、API 要求の実行方法、API セキュリティおよび API ロギングについての説明
第 2 章「API 関数」	各 API 関数の概要と各関数の詳細な説明
第 3 章「JiBX マッピング ファイル」	応答で使用される Java クラスを定義し、XML 応答のどの部分が Java オブジェクトのどのフィールドにマッピングされるのかを定義する JiBX マッピング ファイルの説明
第 4 章「Web Services Description Language (WSDL) ファイル」	API を使用する WSDL の説明

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、その他の有用な情報について、次の URL で、毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>